

5 【地域や時代背景】

こだま地域は多くの地方都市と同様「少子高齢化」「人口減少」という問題を抱えています。

18歳未満の子ども推移においては約9割と減少している地域もあり、少子化問題はこだま地域にも共通する大きな課題であります。

10 この問題は「女性の社会進出・共働き世帯の増加」の一方で、子育てに不安や孤立、負担を感じる家庭も多く、子育て環境や支援も地域によって違いがあるのが現状です。

少子化問題に繋がる婚姻減少の要因は「適当な相手に巡り合わないから」が過半数を占めており、今後も減少していくことが考えられます。

【背景から事業を行う目的】

15 「少子化問題」の解決の為に、こだま地域で安心して子どもを育てられる環境を作ることが最も重要であると考えます。そして、私たち子育て世代が中心となり、当事者意識を持ってこの問題を理解し、未来の子どもの増加に繋げる対策に取り組めます。

未来の子ども増加に繋がる上で重要な婚姻や出生は減少し続けており、子どもは地域の宝であり、未来のこだま地域を担う大切な存在である為、子ども達の減少は地域の衰退を意味します。

20 こだま地域全体が笑顔や出会いに溢れる楽しいまちになる為に、少子化問題に対して調査研究を実施し、1年間の運動を通じて提言書を作成して行きます。

【事業の内容】

25 5月例会は子育てに関する専門的な講師をお招きし、こだま地域における少子化問題について他地域の少子化対策を参考にし、現状の問題点、取り巻く環境、未来の子ども増加に向けた対策を当委員会で開催し、地域、関係団体、企業、行政と共に考える場とします。

30 10月例会は「お見合い大作戦」の事業を中心とし、こだま地域に現在居住されている未婚の男性と他エリアの居住を含めた未婚の女性を対象として、真剣に婚姻を考えておられる方々の出会いのきっかけになり、未来の子ども増加に向けて出生に繋がる婚姻を促進させる為の事業を開催します。

【事業の結果】

35 1年を通じて提言書を作成提出し、行政と共に少子化問題を理解し対策を推進していくことで、子育てをするならこだま地域と言われるまちになり、笑顔や出会いが溢れる楽しいまちになると確信致します。

当委員会としても地域が活気づく子育て支援、子ども増加に繋がる取り組みを行うことで、メンバ

一の成長や達成感に繋がり、より率先してまちづくりが出来る人材になると確信しております。

#### 【会員拡大について】

40 新たな会員入会は青年会議所活動を実施する上で、次世代へ継続・承継する為に非常に重要だと考えます。「こだま地域で安心して子どもを生み・育てることのできるまち」を実現する当委員会において、組織やメンバーとしても成長する為に、当委員会に課された会員拡大4名以上を実現致します。

45 1年間を通じて様々な経験を積み、地域貢献すると共に自己成長出来る委員会を構築しますので、どうぞ宜しくお願い致します。

#### 【事業計画】

1. 5月例会の開催
2. 10月例会の開催
- 50 3. 会員の拡大